

「れんげ農法」で育てたふっくら、もっちりとした食感 岡山県鏡野町産「れんげ米」 2018年11月1日(木)より新米を発売!

株式会社山田養蜂場（所在地：岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田英生、以下「山田養蜂場」）は、「れんげ農法」で育てた「鏡野町産れんげ米」の新米を山田養蜂場直営店及び通信販売（<http://www.3838.com>）にて2018年11月1日(木)より販売開始します。

本商品は、ふっくらとつややかで粘りと旨みがある、モチモチとした食感のおいしい「キヌムスメ」をれんげ農法で作ったお米です。

「れんげ農法」とは、春に花からはちみつを採取した後、れんげ草を有機肥料として田んぼに鋤き込む作り方です。れんげ草は、空気中の窒素を取り込んで貯め込む力がある「根粒菌」を根に宿しており、れんげ草を土に鋤き込むと、稲の育成に必要な窒素成分が補給され、土が肥沃になり、丈夫な稲を作ることができます。



◆れんげ草を有機肥料にする「れんげ農法」

弊社がある岡山県北の美作地方は、かつてはれんげの三大産地のひとつでした。しかし、農業の近代化により、今ではれんげ畑はちらほらと見かけるほどにまで減少しています。そのため、「れんげ農法」で育てられた「れんげ米」も希少なものになりました。弊社では、自社グループのみつばち農園から近隣農家へれんげの種を配り、れんげ農法を守る取り組みを鏡野町で20年以上続けています。



◆岡山県北は子牛の大産地！

岡山県北は古くから子牛の主産地であり、多数の優良牛を他の地方へ出荷していました。出荷された子牛は各地でブランド牛になります。

れんげ草を牛の餌にしていたこともあり、岡山県北の美作地方は子牛の大産地であるとともに、れんげの大産地でもありました。

◆「れんげ農法」にぴったりの品種キヌムスメ

晴れの国と言われる岡山県は、温暖な気候と豊かな自然環境に恵まれ、美味しい「キヌムスメ」を育てるのに適しています。キヌムスメは、やや晩生で、れんげ草が咲いた後に田植えをする「れんげ農法」と相性が良い品種です。

2014年より岡山県の奨励品種にも採用されています。

【メディアお問い合わせ先】

(株) 山田養蜂場 広報担当 パシフィックコミュニケーションズ 宮城、山田、笹山

TEL : 03-6427-2020 FAX : 03-6427-2021 Mail : sales@pcfc.jp

(株) 山田養蜂場 戦略広報室 坂井(ys0827@yamada-bee.com)、山下 (ny1972@yamada-bee.com)

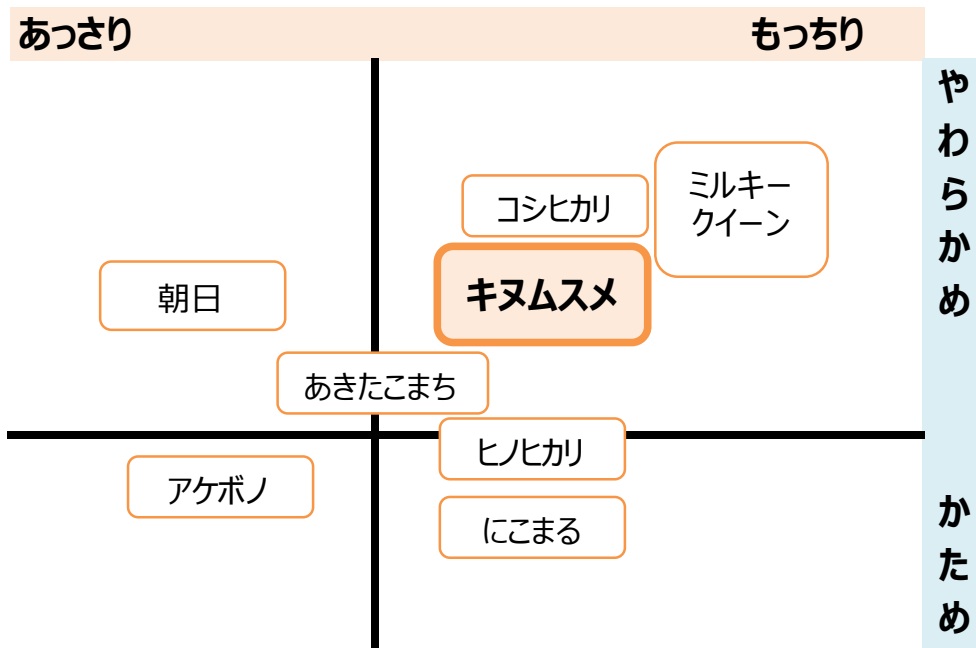
TEL : 03-5410-3838 FAX : 03-5410-3839



商品名：れんげ米〈白米〉
れんげ米〈玄米〉
原材料名：鏡野町産うるち米(キヌムスメ100%)
発売日：2018年11月1日(木)
内容量/価格：3kg/2,632円(税抜)
5kg/4,000円(税抜)
販売チャネル：山田養蜂場直営店及び通信販売

【お客さまのお問合せ先】 フリーダイヤル 0120-38-38-38 (8:00~21:00)
ホームページ <http://www.3838.com>

<参考 1> 品種の食味分布図 (JA 倉敷かさやホームページより)



<参考 2> 岡山地区 お米の食味ランキング表 (一般財団法人 日本穀物検定協会ホームページより)

品種名	平成29年産	平成28年産	平成27年産
キヌムスメ	特A	特A	A
コシヒカリ	A'	A	A
ヒノヒカリ	A	A	-

* 本商品进行评估した結果ではありません。